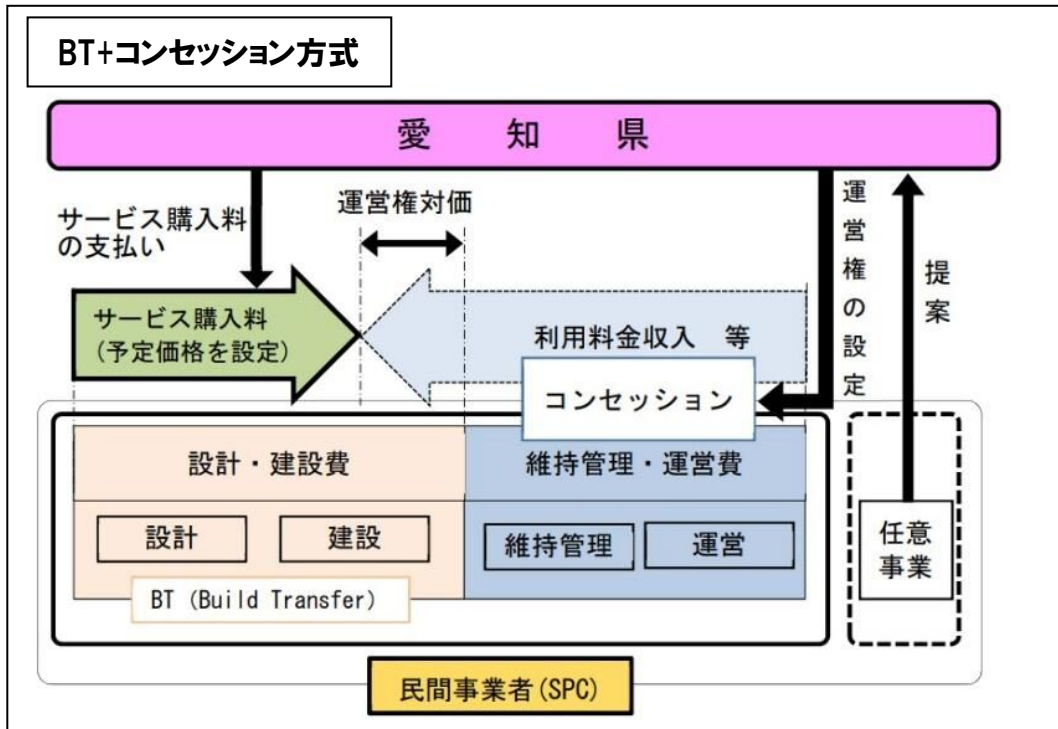




愛知県
新体育整備事業資料

公共施設等運営事業の主な進捗状況

令和2年度末時点

空港

但馬空港	平成27年1月から運営事業を実施中。	南紀白浜空港	平成31年4月から運営事業を実施中。
仙台空港	平成28年7月から運営事業を実施中。	福岡空港	平成31年4月から運営事業を実施中。
関西国際空港	平成28年4月から運営事業を実施中。	静岡空港	平成31年4月から運営事業を実施中。
大阪国際空港	平成28年4月から運営事業を実施中。	熊本空港	令和2年4月から運営事業を実施中。
神戸空港	平成30年4月から運営事業を実施中。	北海道内7空港	令和2年6月から新千歳を皮切りに順次運営事業を実施中。
高松空港	平成30年4月から運営事業を実施中。	広島空港	令和3年7月の事業開始に向け、令和2年12月に実施契約を締結。
鳥取空港	平成30年7月から運営事業を実施中。		

水道

宮城県	上工下水一体にて、令和元年12月に実施方針に関する条例を制定、令和2年3月に募集要項を公表、令和3年3月に優先交渉権者を選定、令和4年4月に事業開始予定。
大阪市	管路コンセッションについて、令和2年3月に実施方針に関する条例を制定、同年10月に募集要項を公表、令和4年4月に事業開始予定。
伊豆の国市（静岡県）	令和元年度にマーケットサウンディングを実施。

下水道

静岡県浜松市	平成30年4月から運営事業を実施中。
高知県須崎市	令和2年4月から運営事業を実施中。
宮城県	上工下水一体にて、令和3年3月に優先交渉権者を選定、令和4年4月に事業開始予定。
神奈川県三浦市	令和3年3月に実施方針に関する条例を制定。

道路

愛知県道路公社	平成28年10月から運営事業を実施中。
---------	---------------------

文教施設

旧奈良監獄	令和元年11月から一部の運営事業（史料館運営事業）を実施中。
沖縄科学技術大学院大学（OIST）	平成31年4月に実施契約を締結。
大阪中之島美術館	令和3年度の運営開始に向け、令和2年4月に実施契約を締結。
愛知県新体育館	令和3年3月に基本協定を締結。
津山市ガラスハウス	令和3年3月に実施方針公表、令和3年4月事業者公募予定

クルーズ船向け旅客ターミナル施設

博多港	令和元年度にマーケットサウンディングを実施。
-----	------------------------

MICE施設

愛知県国際展示場	令和元年8月から運営事業を実施中。
横浜みなとみらい国際コンベンションセンター	令和2年4月から運営事業を実施中。
福岡市ウォーターフロント地区	令和元年度にマーケットサウンディングを実施。
沖縄コンベンションセンターおよび万国津梁館	令和元年度にマーケットサウンディングおよび一部デューディリジェンスを実施。

公営水力発電

鳥取県	令和2年7月に4発電所に係る運営事業の実施契約を締結。9月から春米発電所での運営事業を開始。他発電所についても順次、運営権を設定し、運営事業開始予定。
-----	---

工業用水道

熊本県	令和2年10月に実施契約を締結。令和3年4月に事業開始。
宮城県	上工下水一体にて、令和元年12月に実施方針に関する条例を制定、令和2年3月に募集要項を公表、令和4年4月に事業開始予定。
大阪市	令和2年10月に募集要項を公表。令和4年4月に事業開始予定。

その他の施設

福岡県田川市（芸術起業支援施設）	平成29年10月から運営事業を実施中。
福岡県田川市（駅舎）	平成31年4月から運営事業を実施中。
滋賀県大津市（ガス）	平成31年4月から運営事業を実施中。
岡山県津山市（町家群）	令和2年7月から運営事業を実施中。
宮崎市（キャンプ場）	令和2年4月から運営事業を実施中。



愛知県新体育館(IGアリーナ)
イメージパース／愛知県



愛知新体育館(IGアリーナ)視察 2023年2月

谷津山（案内図）

標高 108m／山城:85ha



後円部墳頂

静岡市中心部の谷津山（標高108.1メートル）山頂に築造された大型前方後円墳である^[1]。現在は後円部に小祠が鎮座する。1881年（明治14年）の祠改築の際に地元住民により埋葬施設が発掘され、多くの遺物が出土している^[1]。その後、1988年（昭和63年）に静岡市教育委員会による測量調査が実施されている^[1]。

墳丘長は約110メートルを測り、旧駿河国の領域では最大規模になる^[1]。墳丘は3段築成^[1]。墳丘外表では簀石が認められるが、埴輪は認められていない^[1]。埋葬施設は竪穴式石室であったと推定される^[1]。副葬品として鏡6面のほか数多くの品々が出土したというが、ほとんどが散逸して現在は所在不明であり、一部が東京国立博物館に保管されている^[1]。

この谷津山古墳は、古墳時代前期の4世紀代の築造と推定される。静岡平野を一望する位置にあるが、特に巴川上流地域からの仰望が意識されたと推測される^[1]。また、『先代旧事本紀』『国造本紀』に見える厩原国造の首長墓とする説があり、巴川下流域の前期古墳群との関連も指摘される^[1]。 谷津山古墳／Wikipedia



谷津山の竹を切る市職員（この向こうに富士山の眺望がある）